

スズメバチの餌を調べて何になる？

：蜂の子食文化および生物多様性との関わり

佐賀 達矢 先生（神戸大学大学院人間発達環境学研究科）



スズメバチは言わずと知れた昆虫生態系の最上位捕食者の昆虫です。日本には7種分布し、私のいる神戸には6種が、西表島には3種が同所的に分布しています。そして、私はこれらの上位捕食者がどのように複数種共存しているのかという謎を解明するべく研究を行っています。現在はスズメバチの種によって餌を食い分けているかという仮説を検証しています。まだまだ共存機構解明までは至っておりませんが、蜂の餌を通して食文化や生物多様性についてわかってきたことを紹介します。3年間西表島のスズメバチを研究する予定で、巣の情報も募集しております。どうぞよろしくお願いします。

日時：2025年5月29日(木)19:00 – 20:00頃

会場：琉大熱研・西表研究施設・講義室

入場無料・事前申し込み不要（座席数には限りがあります・30席予定）

問い合わせ先

琉球大学・熱研・西表研究施設・事務室

電話：0980-85-6560

公開講座問い合わせフォーム →

